

以下の通りです。

- 
- t : 名称 = NGO団体 FROG (仮) (組織)  
t : 要点 = 倉庫, 喜ぶ人々, カエルのマークのスタッフジャンパー  
t : 周辺環境 = 被災地域  
t : 評価 = なし  
t : 特殊 = {  
\* FROGの組織カテゴリ = 騎士団として扱う。  
\* FROGの長 = ダムレイ@リワマヒ国  
\* FROGの母体組織 = なし  
\* FROGの参加条件 = 雇用規定を満たし長の許可を得た、設定国民およびプレイヤー。  
\* FROGの活動対象 = 所属等に関係なく全ての災害、政策上の失敗、貧困、もともとの国からの避難等によって日々の食糧を得ることができない人々。  
\* FROGの活動制限 = FROGは政策で許可を宣言してもらえない限り活動ができない。ただし、一度活動許可を得ることができれば、それが取り消されるまで自分たちの判断で活動を行うことができる。  
\* FROGの特殊 = FROGは全藩国に支部を持ち、設立目的に沿って活動できる。  
\* FROGの特殊 = FROGは毎ターンに、設定国民の給料として\*\*億の資金を消費する。  
\* FROGの特殊 = 支部は本部の配布する判断基準マニュアルに基づき、支部の判断で災害・難民・貧困発生時に自動的に備蓄を解放できる。  
\* FROGの特殊 = 支部は対応能力を超えた場合本部に協力申請を行う。  
\* FROGの特殊 = 本部は支部からの協力要請を受けた場合、災害・難民・貧困発生地域に食糧及び人員の輸送を行う。  
\* FROGの特殊 = FROGは設定国民からの寄付を得ることができる。これは本部に備蓄される。  
\* FROGの特殊 = 本部は本部のリソースを、初恋運輸の協力があるかぎり、対象支部へ輸送することができる。  
\* FROGの特殊 = 支部は支部のリソースを、初恋運輸の協力がある限り、隣国支部、または本部へ輸送することができる。  
\* FROGの特殊 = FROGが輸送可能なリソースの量は1Tに100万tまでとする。  
\* FROGの特殊 = 認可を得た他団体との協力関係を結ぶことで活動対象への活動の効果を上げることができる。  
}
- f : 次のアドレス = 自主防災活動 (イベント), 活動範囲の拡大 (イベント), FROG本部 (施設), FROG緊急連絡網 (技術)
-

